

世喜小学校

児童数:89人
(小倉1517 ☎53-1931)

めざす児童像

- 1 自ら考える子
- 2 身体のじょうぶな子
- 3 心の豊かな子

○世喜小学校はこんなところ

本校は、常陸大宮市の東南部に位置しており、西側には久慈川が流れ、南北に通る県道山方・大宮線に沿って開けた地域にあります。学区は、大平坦地で、自然豊かな環境にあります。今年度で創立135年の歴史と伝統のある学校であり、地域住民・保護者は、人情味が厚く、「おらが学校」といった親近感を持ち、学校教育に対しては、登下校での安全確保や挨拶運動をはじめ、物心両



面から献身的な協力・支援をいただいています。さらに、運動会は、区民合同で行われています。

児童たちは、素直で素朴、明るく、自然に親しみ、助け合いの心や奉仕の精神があり、情緒的に安定しています。また、体力・運動能力は全体的に県平均とほぼ同程度であり、学習には真剣に取り組み、自ら進んで学習しようと一人一人よく努力しています。

○華やかな「せき小秋まつり」



昨年、11月10日(土)に、「せき小秋まつり」が開催されました。

第一部の学習発表のつどいでは、一年生は暗唱劇「大きなかぶ」と合奏「こいぬのマーチ」、二年生は暗唱劇「スイミー」、三年生は暗唱劇「ちいちゃんの

かげおくり」、四年生は社会科発表「常陸大宮市史跡・文化財めぐり」、五・六年生は群読「教室はまちがうところだ」とリコーダーアンサンブル「千の風になって」、さらに、四年生から六年生は、市音楽会での合奏発表も披露しました。

第二部の交流のつどいでは、親子創作活動と高齢者クラブの方々とのおふれあい活動、第三部の収穫のつどいでは、参加者全員に赤飯と豚汁がふるまわれ、おいしく食べました。

○原子力教室を開催

12月11日(火)には、「原子力教室」が開かれました。

低学年児童はビデオによる学習、中・高学年には、それぞれ原子力協議会の方を講師に迎え、実験道具の作成とそれを使った実験を行いました。

児童は、講師の先生が見せてくれた実験や自分たちが実際に製作した「霧箱」を使つての観測に瞳を輝かせていました。



○楽しい！そば打ち体験学習 「トン・トン・トンと包丁で」



1月28日(月)には、恒例行事である全校児童による「そば打ち体験学習」が、辰ノ口地区にある「そば処・しんすい庵」で行われました。

全校児童が縦割りのグループに分かれ、仲よく協力して異学年で交流を図る活動です。そば打ち体験を通して、地域の方々とも交流し、地域の特産物や手作りの良さを教えてもらいました。

